

大崎市総合計画 ダイジェスト版

宝の都(くに)・大崎

— ずっとおおさき いつかはおおさき —



松山・酒ミュージアム/華の蔵



鹿島台・にぎわう互市



紅葉の名所 鳴子峡



岩出山・感覚ミュージアム



鹿島台・学童農園



みちのく古川 食の蔵「醸室(かむろ)」



松山・コスモスまつり



三本木・音無湯殿山神社



鳴子こけし



田尻・ふゆみずたんぼ米



三本木・ひまわりまつり



岩出山・旧有備館及び庭園



田尻・桜満開の加護坊山



リオーネ古川

大崎市



Osaki City



大崎市長 伊藤 康志

「宝の都(くに)・大崎」の実現へ向けて

平成18年3月31日、「地域資源や地域の力を磨き、融合させることにより、地方政府にふさわしい自立したまち(自治体)を創る」をまちづくりの基本的な考えと定め、1市6町が合併し「大崎市」が誕生しました。

地方自治体を取り巻く情勢は、少子・高齢社会や住民ニーズの多様化への対応、地方分権や地方財政の窮迫化など厳しいものとなっています。本市においてもその厳しさは合併時よりも一層増しておりますことから、本市の豊かな自然や文化・歴史、多様な人材など、多くの宝に磨きをかけ、合併の効果を最大限に発揮することが求められています。

このような状況を踏まえ、本市はじめての総合計画は「安全・安心」「活力・交流」「自立・協働」「改革・挑戦」を市政運営の理念として、将来像を「宝の都(くに)・大崎 ～ずっとおおさき・いつかはおおさき～」と定め、個性豊かな魅力あるまちづくりの指針として策定しました。

今後、本計画に基づき、市民・団体・企業・行政が一体となり、重点プロジェクトである「大崎20万都市への挑戦」「おおさき産業革命の推進と一万人雇用の創出」「大崎市流地域自治組織の確立」をはじめ、多くの施策を推進します。さらに、一体感の醸成や地域個性を生かしたまちづくりと、行政改革大綱や集中改革プランに基づく行財政改革の取り組みに、市民と行政が自立と協働のもとで生き生きと躍動するまちづくりを推進します。

計画の枠組み

本計画は、「基本構想」「基本計画」および「実施計画」により構成します。

年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
基本構想	基本構想 (10年間)									
基本計画	基本計画 (前期5年間)					基本計画 (後期5年間)				
実施計画	実施計画 (3年間)			}			}			
	} 毎年度3年間分の計画を策定									

市政運営の理念

市政の経営改善策を明らかにし、新たな道のりを市民との協働により歩み、よりスリムで質の高い効率的な行政運営を実現します。また、「地方の世紀」といわれる地方分権時代にふさわしい自立した自治体(地方政府)をつくり、持続的な発展へ挑戦します。

市民のだれもが、豊かな自然と共生し、安定した生活基盤の上に、安全で安心な暮らしができるまちづくりを推進します。

宝の都(くに)
大崎



改革
挑戦

安全
安心

自立
協働

活力
交流

人・物・情報・文化の交流、地域間や国内・国際交流を通し、活力とにぎわいのある元気なまちづくりを推進します。



市民や地域、各種団体と行政が自主的・自立的に活動できる基盤の確立に向け、それぞれの個人・組織、企業が役割を分担・補完しながら、共に考え、共に歩むまちづくりを推進します。

宝の都(くに)・大崎

— ずっとおおさき いつかはおおさき —

私たち市民は「ずっと大崎に住み続けたい」という愛着と誇りをもち続け、市外の方々からは「いつかは大崎に行ってみたい・住んでみたい」と憧れをもたれる「宝の都(くに)・大崎」を築いていきます。

そのためには、本市の多様な才能をもった人材、四季折々に彩る美しい自然、産業を支える高速交通体系や優れた研究機関といった「宝」を、市民一人ひとりが認識し、磨きをかけ、全国に発信していくことが必要です。

さらに、生き生きと躍動するまち、訪れる方々に感動を与えるまち「大崎」の新しい文化の創造と発展する都(くに)づくりを、市民・団体・企業・行政が一体となって取り組み、未来の子どもたちのために引き継いでいきます。

将来の人口フレーム

本市の平成28年(2016年)の定住人口を140,000人と想定し、交流人口の増加を図りながら、さらなる定住化への基盤づくりを行います。

定住人口 140,000人

交流から定住
への仕掛け

交流人口

重点プロジェクト

大崎20万都市 への挑戦

全国に誇れる本市の地域資源、交通基盤などの都市機能を活かすことによる経済波及効果を高め、本市が積極的に人口増加に取り組む姿勢を内外にアピールすることによって相乗効果を図り、本市活性化の原動力として活力ある社会を実現します。

おおさき産業革命の 推進と一万人 雇用機会の創出

産業の革命的改革を推進することにより、雇用創出と暮らしの安定を図ることで、市民個々のライフスタイルをサポートする豊かな地域経済社会を実現します。

大崎市流地域 自治組織の確立

大崎市流地域自治組織とは、「地域のことは地域で考え、地域で解決していくための仕組み」であり、「地域のことは地域の責任において決定し、責任をもつ」という分権型社会の中で、自立性の高い地域自治を築こうとするものです。

本市では、市民との協働により自立した地域社会を実現します。

基本構想

宝の都(くに)・大崎
ずっとおおさき
いつかはおおさき

- 第1章 市民が主役
協働のまちづくり
- 第2章 安全安心で
交流が盛んな
まちづくり
- 第3章 地域の個性をいかし
豊かな心を育む
まちづくり
- 第4章 活力あふれる産業の
まちづくり
- 第5章 地域で支え合い
健康で元気な
まちづくり
- 第6章 自然と共生し
環境に配慮した
まちづくり

市政運営の理念

- 安全・安心
- 活力・交流
- 自立・協働
- 改革・挑戦

総合計画体系



「未来のおおさき」子ども絵画コンクール最優秀作品
古川第一小学校4年(平成18年度)千葉春菜さん作

基本計画

(重点プロジェクト) 大崎二十万都市への挑戦	(重点プロジェクト) おおさき産業革命の推進と二万人雇用機会の創出	(重点プロジェクト) 大崎市流域地域自治組織の確立	<ol style="list-style-type: none"> 1 共に「はぐくむ」協働のまちづくり 2 男女が共に担うまちづくり 3 市民の生活を支える行財政改革の推進
			<ol style="list-style-type: none"> 1 円滑な道路環境の整備 2 快適に暮らせる公共交通の充実・強化 3 地域資源を活かした地域間交流, 国内・国際交流の推進 4 自助・共助・公助に基づく防災対策の強化 5 機動的な消防・救急体制の充実 6 地域ぐるみの交通安全対策の強化 7 地域で守る防犯対策の強化 8 みんなで取り組む平和と人権の尊重
			<ol style="list-style-type: none"> 1 未来を担う子どもたちの教育環境の充実 2 豊かな心を育む生涯学習の充実 3 多彩な地域文化の継承・形成 4 生涯にわたるスポーツ・レクリエーションの振興
			<ol style="list-style-type: none"> 1 誇りある農業の振興 2 新たな期待に応える林業の振興 3 活性化する商工業の振興 4 魅力ある観光の振興 5 安定した就労・雇用の支援 6 総合的な産業振興の推進
			<ol style="list-style-type: none"> 1 生涯を通じた健康づくりの推進 2 充実した地域医療体制の整備 3 安心と生きがいのある高齢福祉の充実 4 地域で支え合う社会福祉の充実 5 環境の変化に対応した子育て支援の充実
			<ol style="list-style-type: none"> 1 豊かな自然環境の保全 2 身近にふれあえる憩いの場の整備 3 快適な生活環境の保全・整備 4 地球にやさしい循環型社会の実現

地域別まちづくり方針

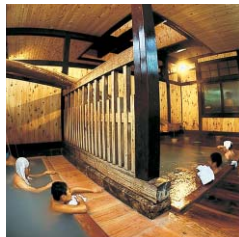
地域の個性を生かしたまちづくりを地域住民自らが愛着と誇りを持ち、地域づくりに参加するテーマを設定しています。

- 【古川地域】 「交流・連携・協働の拠点」
- 【松山地域】 「絆のつよい地域」
- 【三本木地域】 「えがお・すこやか・しあわせ」づくり
- 【鹿島台地域】 「南の玄関にぎわいのまちづくり」
- 【岩出山地域】 「"自然と共生"心豊かにくらすまち」
- 【鳴子温泉地域】 「にぎわいがあり やすらぎのある 温泉地」
- 【田尻地域】 「ささえ合う 笑顔が行きかう まちづくり」

地域の発展と交流が大崎市を創りあげます。

地域間の交流の"輪", 人と人との"和", により, それぞれの地域のもつ資源を最大限に生かし, 多くの人々が交流する魅力あふれる地域, 元気でいきいきと活力のみなぎる地域を創りあげます。

地域別まちづくり方針



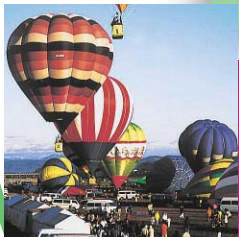
鳴子温泉地域
にぎわいがあり
やすらぎのある 温泉地



古川地域
交流・連携・協働の拠点



田尻地域
ささえ合う 笑顔が行きかう
まちづくり



岩出山地域
“自然と共生”
心豊かにくらすまち

岩出山地域

古川地域

田尻地域



三本木地域
「えがお・すこやか・しあわせ」
づくり

三本木地域

松山地域

鹿島台地域



松山地域
絆のつよい地域



鹿島台地域
南の玄関
にぎわいのまちづくり

大崎市位置図



アクセス

- 東北新幹線利用の場合
東京駅から古川駅まで最速1時間45分
- 航空機利用の場合
成田空港から仙台空港へ1時間
仙台空港アクセス鉄道で仙台駅まで24分
仙台駅から東北新幹線で古川駅まで14分
- 東北縦貫自動車道利用
浦和料金所から古川インターチェンジまで
4時間45分 (375キロメートル)